

I 類 論文課題

【薬剤師】

我が国における薬物事犯の検挙人員は、毎年、1万人を超えている状況であり、乱用されている主な違法薬物は、大麻や覚醒剤の他、MDMA等の合成麻薬となっています。最近では一般用医薬品（市販薬）の過剰摂取（オーバードーズ）が若者を中心に広がり社会問題となっています。薬物の乱用は、乱用者個人の健康問題にとどまらず、犯罪の誘因になるなど社会に大きな危害をもたらすことがあります。

そこで、咳止めや風邪薬などの内「濫用等のおそれのある医薬品」として厚生労働大臣が指定している一般用医薬品（市販薬）を薬局や薬店で販売する場合に、薬剤師には、どのような責務があるのか、述べなさい。

また、若者に広がる大麻の乱用や一般用医薬品（市販薬）の過剰摂取（オーバードーズ）を防止するため、福岡県ではどのような取組を行えばよいか、あなたの考えを述べなさい。

一方で、医療用麻薬については、正しく用いられれば医療上有用ですが、その取扱いについては、他の医薬品に比べ、厳しい規制がかけられています。

そこで、我が国においては、医療用麻薬と他の医療用医薬品では、流通、保管・管理、使用等の取扱いについてどのような違いがあるか、述べなさい。